

# 第 34 期 報 告 書

平成20年12月1日～平成21年11月30日

**ALTECH**  
**アルテック株式会社**

証券コード：9972

## 株主の皆様へ



平成22年2月  
代表取締役社長 張能 徳博

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。ここに当社第34期（平成20年12月1日から平成21年11月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。

第34期は、中国およびインドネシアの現地法人を中心とした海外の製造事業におきましては、旺盛な需要と前期に行った設備投資効果が寄与し、一定の成果を収めることができました。しかしながら、国内の卸売事業におきましては、徹底したコスト削減を行ったものの、世界的な景気低迷の影響を大きく受けることとなり、当社グループ全体としても連結売上高、利益とも前期比減少する結果となりました。

第35期（平成21年12月1日から平成22年11月30日まで）は、安定的ビジネスに成長した海外の製造事業を着実に伸ばしていくとともに、厳しい環境下ではありますが、当社創業以来のコアビジネスである卸売事業の立て直しを図り、収益の両輪体制を構築してまいります。

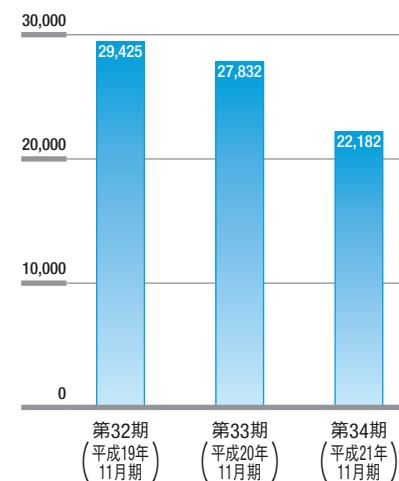
なお、私こと、このたび第34期定時株主総会後の取締役会におきまして、代表取締役社長に選任され、平成22年2月24日付で就任いたしました。ここに謹んでご報告申し上げます。はなはだ微力ではございますが、社業の発展に全力を尽くす所存でございますので、株主の皆様におかれましては、今後一層のご支援・ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## CONTENTS

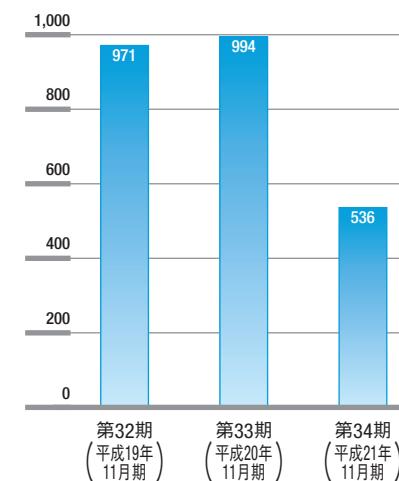
株主の皆様へ	1
連結業績ハイライト	2
連結営業の概況	3-4
連結財務諸表	5-6
個別財務諸表	7
トピックス	8
会社の概要	9
株式の状況	10

## 連結業績ハイライト

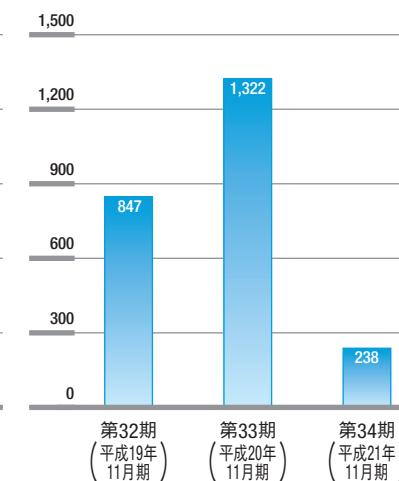
■ 売上高 (単位:百万円)



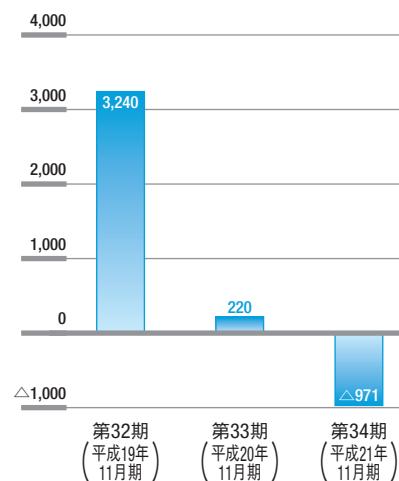
■ 営業利益 (単位:百万円)



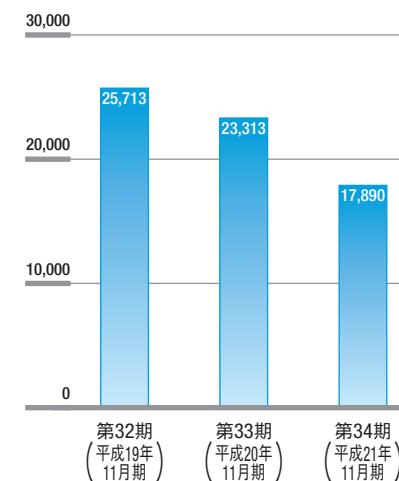
■ 経常利益 (単位:百万円)



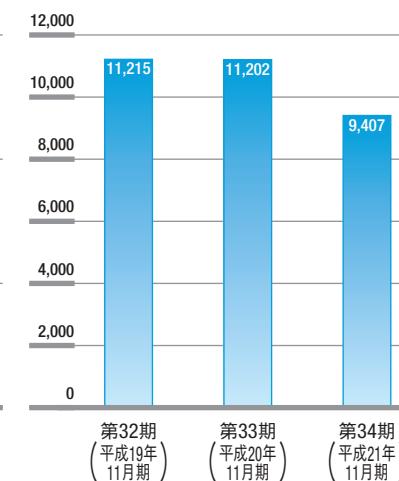
■ 当期純損益 (単位:百万円)



■ 総資産 (単位:百万円)



■ 純資産 (単位:百万円)



## 連結営業の概況

### 業績概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、米国の金融不安に端を発した景気の後退に一部持ち直しの兆しが見え始めたものの世界的な金融不安の影響は依然大きく、企業収益は大幅に悪化し、設備や雇用の過剰感は解消せず、景気の低迷が続く厳しい状況にありました。このような市場環境のもと、当社グループの国内の主力事業である卸売事業においては、既存商権を核にしながら徹底したコスト削減を行い収益力維持に努めましたが、主要顧客先の設備投資意欲の減退等により、国内外の製造業向け大型機械の販売が苦戦するなど景気低迷の影響を受けました。一方、海外の主力事業である製造事業においては、旺盛な需要を受けて積極的な営業活動および設備投資を行い事業規模の拡大を図るとともに、効率的な生産活動を推進いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高につきましては、大幅な減収となり、22,182百万円（前期比20.3%減）となりました。

営業損益につきましては、両事業とも販売費及び一般管理費等のコスト削減に努めてまいりましたが、売上高減少の影響を吸収するに至らなかったことに加え、「棚卸資産の評価に関する会計基準」が適用されたことに伴い、たな卸資産について評価基準の見直しを行い、簿価切り下げを行ったこと等により、536百万円の利益（前期は994百万円の利益）となりました。

経常損益につきましては、上記に加えて、急激な為替変動による為替差損および持分法による投資利益が大幅に減少したこと等により、238百万円の利益（前期は1,322百万円の利益）となりました。

当期純損益につきましては、これらに加え、投資有価証券の評価損、大口取引先の破綻による貸倒引当金繰入額および過年度に販売いたしました特定の機械に不具合が発生したことによるクレームに対して商品回収費用およびクレーム対策費が発生し、特別損失を計上するとともに繰延税金資産の一部取り崩しを行ったこと等により、971百万円の損失（前期は220百万円の利益）となりました。

### セグメント別概況

#### 卸売事業

産業機械・機器分野においては、国内外の製造業を中心とする主要顧客の設備投資需要の大幅な減少により主力の機械販売が苦戦したこと等により、前期実績を下回りました。

産業資材分野においては、廃プラスチック資材の販売が低調に推移したことに加え、日本国内の夏場の天候不順によりペットボトル用プリフォーム（以下、「プリフォーム」という。）の販売が伸び悩んだことなどから、前期実績を下回りました。

メディアパッケージ分野においては、DVDケース等の販売が低調に推移したことにより、前期実績を下回りました。

その他の分野においては、ICタグ関連装置およびセキュリティシステムならびに記録管理システム等の販売が低調であったことに加え、景気低迷による貿易量の減少に連動して輸送用リサイクルプラスチックパレットの受注販売が減少し、前期実績を下回りました。

この結果、売上高は18,325百万円（前期比23.2%減）となり、営業損益につきましては、販売費及び一般管理費等のコスト削減に努めましたが、売上高減少による影響を補うに至らなかったことに加え、たな卸資産の簿価切り下げを行ったこと等により107百万円の損失（前期は395百万円の利益）となりました。

#### 製造事業

食品・飲料容器分野においては、蘇州現地法人におきまして、プリフォームおよびプラスチックキャップ製造ライン、広州現地法人におきまして、プリフォーム製造ラインの設備投資を行った結果、中国国内向けの大手飲料メーカーおよび大手食用油メーカーへの販売が拡大いたしました。また、インドネシア現地法人におきましては、前期に行ったプリフォーム製造ラインの設備投資効果が寄与し、インドネシア国内の大手日系飲料メーカーへのプリフォームの販売が増加いたしました。上述のとおり生産および販売量は拡大いたしました。急激な円高の影響を受け売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は5,511百万円（前期比10.1%減）となり、営業損益は750百万円の利益（前期は677百万円の利益）となりました。



(ラミネートチューブ製造機械)



(ゲーム用ケース、映画用DVD・ブルーレイディスクケース)



(太陽電池セル用高速反射防止膜成膜装置)



(PETプリフォーム)



(愛而泰可新材料(蘇州)有限公司)

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 (平成21年11月30日現在)	前連結会計年度 (平成20年11月30日現在)	科目	当連結会計年度 (平成21年11月30日現在)	前連結会計年度 (平成20年11月30日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>9,693,878</b>	<b>14,265,319</b>	<b>流動負債</b>	<b>6,116,847</b>	<b>9,034,830</b>
現金及び預金	2,925,297	3,863,353	支払手形及び買掛金	3,076,600	5,209,827
受取手形及び売掛金	4,692,200	6,972,873	短期借入金	1,085,247	1,395,108
たな卸資産	—	1,786,135	未払費用	437,424	610,409
商品及び製品	918,447	—	未払法人税等	64,803	319,083
原材料及び貯蔵品	130,492	—	前受金	797,168	1,004,649
前渡金	599,862	921,508	繰延税金負債	3,351	—
繰延税金資産	23,372	192,886	その他	652,251	495,752
その他	431,283	580,274	<b>固定負債</b>	<b>2,366,216</b>	<b>3,076,651</b>
貸倒引当金	△27,079	△51,712	長期借入金	2,137,631	2,681,291
<b>固定資産</b>	<b>8,196,768</b>	<b>9,048,654</b>	役員退職慰労引当金	132,762	370,633
<b>有形固定資産</b>	<b>5,878,774</b>	<b>6,608,013</b>	その他	95,822	24,726
建物及び構築物	1,725,977	2,048,146	<b>負債合計</b>	<b>8,483,063</b>	<b>12,111,481</b>
機械装置及び運搬具	3,161,420	3,285,624	<b>純資産の部</b>		
土地	80,479	207,891	<b>株主資本</b>	<b>9,498,206</b>	<b>10,584,219</b>
リース資産	129,208	—	資本金	5,527,829	5,527,829
建設仮勘定	37,100	220,073	資本剰余金	2,783,821	2,783,821
その他	744,588	846,277	利益剰余金	1,409,141	2,495,122
<b>無形固定資産</b>	<b>183,150</b>	<b>27,323</b>	自己株式	△222,586	△222,554
<b>投資その他の資産</b>	<b>2,134,842</b>	<b>2,413,317</b>	<b>評価・換算差額等</b>	<b>△237,473</b>	<b>473,703</b>
投資有価証券	295,866	334,768	その他有価証券評価差額金	△76,699	△37,509
関係会社出資金	967,545	1,051,850	繰延ヘッジ損益	△2,884	△39,102
長期貸付金	35,000	32,000	為替換算調整勘定	△157,889	550,315
敷金及び保証金	378,908	394,171	<b>少数株主持分</b>	<b>146,849</b>	<b>144,569</b>
繰延税金資産	11,291	149,230	<b>純資産合計</b>	<b>9,407,582</b>	<b>11,202,492</b>
その他	993,816	451,296	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>17,890,646</b>	<b>23,313,974</b>
貸倒引当金	△547,584	—			
<b>資産合計</b>	<b>17,890,646</b>	<b>23,313,974</b>			

### 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 (平成20年12月1日から 平成21年11月30日まで)	前連結会計年度 (平成19年12月1日から 平成20年11月30日まで)
売上高	<b>22,182,303</b>	<b>27,832,515</b>
売上原価	<b>18,244,133</b>	<b>22,987,504</b>
売上総利益	<b>3,938,169</b>	<b>4,845,011</b>
販売費及び一般管理費	<b>3,401,685</b>	<b>3,851,005</b>
営業利益	<b>536,484</b>	<b>994,005</b>
営業外収益	<b>149,144</b>	<b>637,463</b>
営業外費用	<b>447,206</b>	<b>309,344</b>
経常利益	<b>238,422</b>	<b>1,322,125</b>
特別利益	<b>19,328</b>	<b>189,665</b>
特別損失	<b>913,232</b>	<b>530,519</b>
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	<b>△655,481</b>	<b>981,270</b>
法人税、住民税及び事業税	52,429	535,405
法人税等調整額	257,328	159,538
少数株主利益	<b>6,185</b>	<b>65,569</b>
当期純利益又は当期純損失(△)	<b>△971,425</b>	<b>220,757</b>

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	当連結会計年度 (平成20年12月1日から 平成21年11月30日まで)	前連結会計年度 (平成19年12月1日から 平成20年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>943,319</b>	<b>△1,082,777</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	<b>△959,289</b>	<b>△1,541,391</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<b>△816,280</b>	<b>△169,488</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	<b>△105,804</b>	<b>△92,440</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	<b>△938,055</b>	<b>△2,886,098</b>
現金及び現金同等物の期首残高	<b>3,863,353</b>	<b>6,749,451</b>
現金及び現金同等物の期末残高	<b>2,925,297</b>	<b>3,863,353</b>

### 連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(平成20年12月1日から平成21年11月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本 合計	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成20年11月30日残高	5,527,829	2,783,821	2,495,122	△222,554	10,584,219	△37,509	△39,102	550,315	473,703	144,569	11,202,492
連結会計年度中の変動額	—	—	△114,555	—	△114,555	—	—	—	—	—	△114,555
剰余金の配当	—	—	△971,425	—	△971,425	—	—	—	—	—	△971,425
当期純損失	—	—	—	△32	△32	—	—	—	—	—	△32
自己株式の取得	—	—	—	△32	△32	—	—	—	—	—	△32
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△39,190	36,218	△708,205	△711,176	2,280	△708,896
連結会計年度中の変動額合計	—	—	△1,085,981	△32	△1,086,013	△39,190	36,218	△708,205	△711,176	2,280	△1,794,909
平成21年11月30日残高	5,527,829	2,783,821	1,409,141	△222,586	9,498,206	△76,699	△2,884	△157,889	△237,473	146,849	9,407,582

## 個別財務諸表

### 貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度 (平成21年11月30日現在)	前事業年度 (平成20年11月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	8,051,035	11,907,760
固定資産	7,135,633	7,724,136
有形固定資産	251,385	279,887
無形固定資産	66,362	12,495
投資その他の資産	6,817,884	7,431,753
<b>資産合計</b>	<b>15,186,668</b>	<b>19,631,897</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	4,869,598	7,130,619
固定負債	1,596,916	2,283,807
<b>負債合計</b>	<b>6,466,514</b>	<b>9,414,426</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	8,799,737	10,294,082
資本金	5,527,829	5,527,829
資本剰余金	2,783,821	2,783,821
利益剰余金	710,672	2,204,985
自己株式	△222,586	△222,554
評価・換算差額等	△79,583	△76,612
その他有価証券評価差額金	△76,699	△37,509
繰延ヘッジ損益	△2,884	△39,102
<b>純資産合計</b>	<b>8,720,154</b>	<b>10,217,470</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>15,186,668</b>	<b>19,631,897</b>

### 損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 (平成20年12月1日から 平成21年11月30日まで)	前事業年度 (平成19年12月1日から 平成20年11月30日まで)
売上高	17,572,482	18,637,599
営業収益	—	166,114
売上高及び営業収益合計	17,572,482	18,803,713
売上原価	15,053,891	15,625,007
売上総利益	2,518,590	3,178,705
販売費及び一般管理費	2,899,699	2,803,858
営業利益又は営業損失(△)	△381,109	374,847
営業外収益	183,134	268,605
営業外費用	96,273	141,685
経常利益又は経常損失(△)	△294,248	501,767
特別利益	22,827	340,851
特別損失	898,291	660,382
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△1,169,711	182,236
法人税、住民税及び事業税	△21,963	410,202
法人税等調整額	232,009	366,198
当期純損失(△)	△1,379,757	△594,165

### 株主資本等変動計算書 当事業年度（平成20年12月1日から平成21年11月30日まで）

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
平成20年11月30日残高	5,527,829	2,783,821	2,204,985	△222,554	10,294,082	△37,509	△39,102	△76,612	10,217,470
事業年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△114,555	—	△114,555	—	—	—	△114,555
当期純損失	—	—	△1,379,757	—	△1,379,757	—	—	—	△1,379,757
自己株式の取得	—	—	—	△32	△32	—	—	—	△32
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	△39,190	36,218	△2,971	△2,971
事業年度中の変動額合計	—	—	△1,494,312	△32	△1,494,344	△39,190	36,218	△2,971	△1,497,316
平成21年11月30日残高	5,527,829	2,783,821	710,672	△222,586	8,799,737	△76,699	△2,884	△79,583	8,720,154

## トピックス

### 海外拠点における製造事業は新たなステージへ

アルテック・グループでは、中国の蘇州・広州・深圳とインドネシアの4現地法人・7工場において、プリフォーム（飲料および食用油用ペットボトルの半製品）およびプラスチックキャップの製造事業を展開しています。アジアの飲料市場および食用油市場は拡大を続けており、当社海外拠点のプリフォーム出荷量も、平成21年には17億本を超えました。アルテック・グループでは、今後もプリフォームおよびプラスチックキャップの製造事業を卸売事業と並ぶ主力事業と位置づけ、更なる業容の拡大を図ってまいります。



(平成22年1月中国コカコーラから  
ベストパートナー賞を受賞)

(当社海外拠点のプリフォームを使用した製品群)

## 会社の概要

### ■ 会社の概況 (平成21年11月30日現在)

商号 アルテック株式会社  
 設立年月日 昭和51年5月15日  
 資本金 5,527,829千円  
 従業員数 158名 (グループ全体606名)  
 所在地 東京都新宿区荒木町13番地4  
 住友不動産四谷ビル

### ■ 役員 (平成22年2月24日現在)

取締役会長 加 畑 洋  
 代表取締役社長 張 能 徳 博  
 取締役兼専務執行役員 梅 木 義 則  
 取締役兼専務執行役員 瀧 川 賢 一  
 取締役兼執行役員 木 根 潤 明  
 社外取締役 中 尾 光 成  
 社外取締役 富 永 宏  
 常勤監査役 千 歳 和 秀  
 社外監査役 今 中 幸 男  
 社外監査役 越 智 俊 典  
 社外監査役 平 岡 繁

執行役員 星 野 幸 広  
 執行役員 嶋 啓 明  
 執行役員 大 石 善 教  
 執行役員 田 中 正 光

### ■ 事業別グループ会社 (平成21年11月30日現在)

事業区分等	会社名
卸売事業	
産業機械・機器分野	アルテック株式会社
	アルテック・エンジニアリング株式会社
	愛而泰可貿易 (上海) 有限公司
	ALTECH ASIA PACIFIC CO.,LTD. エスコグラフィックス株式会社
産業資材分野	アルテック株式会社
メディアパッケージ分野	アルテック株式会社
その他の分野	アルテック株式会社
	アルテックアイティ株式会社
製造事業	
食品・飲料容器分野	愛而泰可新材料 (蘇州) 有限公司
	愛而泰可新材料 (広州) 有限公司
	PT. ALTECH
	愛而泰可新材料 (深圳) 有限公司
その他の分野	アルパレット株式会社

## 株式の状況

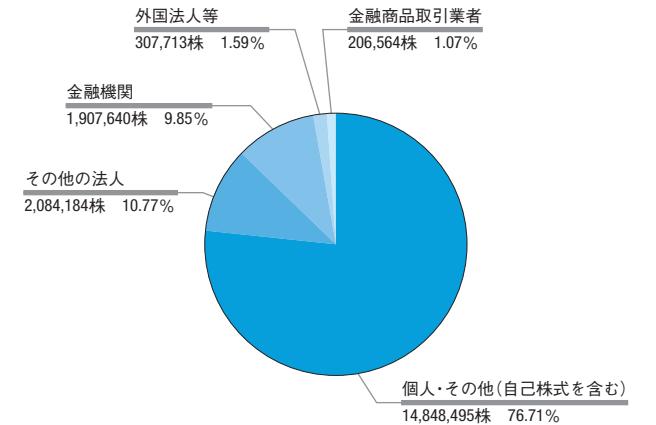
### ■ 株式の状況 (平成21年11月30日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株  
 発行済株式の総数 19,354,596株  
 株主数 5,341名  
 大株主

株主名	持株数	持株比率
	株	%
フェニックス・キャピタル・パートナーズ・スリー投資事業組合	8,797,700	46.07
竹内エムアンドティ株式会社	900,000	4.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	505,920	2.64
由 利 和 久	500,276	2.62
株式会社アルミネ	391,000	2.04
村 永 八千代	387,076	2.02
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	195,200	1.02
東京センチュリーリース株式会社	151,904	0.79
シービーエヌワイデイエフエイインターナショナルキャップバリューポートフォリオ	146,800	0.76
三井住友海上火災保険株式会社	136,700	0.71

(注) 1. 当社は、自己株式262,188株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。  
 2. 持株比率は、自己株式262,188株を控除して計算しております。

### 所有者別分布状況



WEBサイトのご案内

<http://www.altech.co.jp/>

アルテック株式会社の最新の情報を掲載しています。

# 株主メモ

事業年度	毎年12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月
期末配当金受領株主確定日	11月30日
中間配当金受領株主確定日	5月31日（中間配当を実施する場合）
株主名簿管理人 (特別口座の口座管理機関)	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 (郵便物送付先)	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711（通話料無料）
公告の方法	電子公告により当社のホームページ ( <a href="http://www.altech.co.jp/">http://www.altech.co.jp/</a> ) に掲載します。ただし、 事故その他やむを得ない事由により、電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

## (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

## アルテック株式会社

〒160-0007 東京都新宿区荒木町13番地4 住友不動産四谷ビル  
tel ☎ 03-5363-0925 ホームページ ☎ <http://www.altech.co.jp/>

